

政策 01 安全・安心に関する政策

施策 03 汚水処理の推進

あるべき姿

河川の水質が向上し、衛生的な生活環境が維持されています。

施策の成果状況と評価

指標	河川における水質値（BOD） （直近5年間平均）（mg/ℓ）	基準値 （H27）	実績値 （R01）	実績値 （R02）	目標値 （R03）	対 基準値
	【下水道課】	3.5	9.2	9.0	3.5	☂ （低下）
評価	（状況）水の汚れの指標となる河川における水質値（BOD）の値は、基準値（3.5mg/ℓ）と比較して5.5mg/ℓ悪化しました。					対 前年度
	（要因）公共下水道・農業集落排水の水洗化促進、合併処理浄化槽への転換を図りましたが、未水洗化世帯の排水などの影響によるものと考えられます。今後も公共下水道や農業集落排水の水洗化の促進、及び合併処理浄化槽への転換を図り、公共用水域の水質を改善する取組を推進します。					☀ （向上）
指標	河川における水質値（SS） （直近5年間平均）（mg/ℓ）	基準値 （H27）	実績値 （R01）	実績値 （R02）	目標値 （R03）	対 基準値
	【下水道課】	10.6	7.5	8.6	10.6	☀ （向上）
評価	（状況）水の濁りの指標となるSSの値は、基準値（10.63mg/ℓ）と比較して、2.0mg/ℓ改善しました。					対 前年度
	（要因）公共下水道の整備や公共下水道・農業集落排水の水洗化促進、合併処理浄化槽への転換によるものと考えられます。しかし、BODの値は悪化しており、水質のさらなる向上をめざし、今後とも普及促進活動などを通じ、公共用水域の水質を改善する取組を推進し水質の向上を図ります。					☂ （低下）
指標	汚水処理人口普及率（％）	基準値 （H27）	実績値 （R01）	実績値 （R02）	目標値 （R03）	対 基準値
	【下水道課】	86.7	88.8	89.1	92.7	☀ （向上）
評価	（状況）汚水処理人口普及率は基準値（86.7％）と比較して、2.4ポイント向上しました。					対 前年度
	（要因）農業集落排水の普及率は横ばいですが、公共下水道の普及率及び合併浄化槽の普及率は向上しており、公共下水道の整備や合併処理浄化槽への転換が進んだことが挙げられます。今後も、衛生的な生活環境を確保し、公共用水域の水質改善のため公共下水道の整備、合併処理浄化槽へ転換する取組を継続します。					☀ （向上）

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 下水道施設の整備

指標	公共下水道整備率（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【下水道課】	93.2	96.8	97.5	95.3
評価	<p>(状況) 公共下水道の整備率は基準値(93.2%)と比較して、4.3ポイント向上しました。</p> <p>(要因) 未普及地区や区画整理事業地内の整備を進めたことが挙げられます。今後とも新規整備を継続し、衛生的な環境の確保を推進します。</p>					☀️ (向上)
		対前年度	☀️ (向上)	☀️ (達成)	☀️ (達成)	

基本事業02 水洗化の促進

指標	水洗化率（公共下水道）（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【下水道課】	94.1	95.0	94.7	95.9
評価	<p>(状況) 公共下水道の水洗化率は、基準値(94.1%)と比較し0.6ポイント向上しましたが、R01年度より0.3ポイント減少しました。</p> <p>(要因) 人口減少に伴い、処理区域内人口より公共水洗化人口が減少したことが理由として考えられます。今後も、公共用水域の水質保全のため、水洗化の理解が得られるよう普及促進活動により水洗化率の向上を図ります。</p>					☀️ (向上)
		対前年度	☀️ (低下)	☀️ (達成)	☀️ (中)	

基本事業02 水洗化の促進

指標	水洗化率（農業集落排水）（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【下水道課】	90.7	91.7	91.9	91.0
評価	<p>(状況) 農業集落排水の水洗化率は基準値(90.7%)と比較して、1.2ポイント向上しました。</p> <p>(要因) 普及促進活動に努めたことが挙げられます。今後も、公共用水域の水質保全のため、水洗化の理解が得られるよう普及促進活動により水洗化率の向上を図ります。</p>					☀️ (向上)
		対前年度	☀️ (向上)	☀️ (達成)	☀️ (達成)	

基本事業02 水洗化の促進

指標	公共下水道の未接続世帯数（世帯）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【下水道課】	2,046	2,001	2,131	1,630
評価	<p>(状況) 公共下水道の未接続世帯数は基準値(2,046世帯)と比較して、85世帯増加しました。R1年度の未接続世帯数より130世帯増加しました。</p> <p>(要因) 公共下水道の整備を進める中で水洗化世帯より処理区域内世帯が増加したことから、未接続世帯が増加したことが考えられます。また、費用面等の理由で水洗化工事を行っていない世帯があると考えられます。今後も、公共用水域の水質保全のため、水洗化の理解が得られるよう普及促進活動により未接続世帯の削減に努めます。</p>					☔️ (低下)
		対前年度	☔️ (低下)	☔️ (達成)	☔️ (低)	

基本事業02 水洗化の促進

指標	農業集落排水の未接続世帯数（世帯）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【下水道課】	108	66	52	90	☀ (向上)
評価	(状況) 農業集落排水の未接続世帯数は、基準値(108世帯)と比較して、56世帯減少しました。					対 前年度
	(要因) 普及促進活動に努めたことが挙げられます。今後も、公共用水域の水質保全のため、水洗化の理解が得られるよう普及促進活動により未接続世帯の削減に努めます。					☀ (向上)
						目 標 達成度 ☀ (達成)

基本事業03 合併処理浄化槽の推進

指標	合併処理浄化槽普及率（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【環境課】	10.9	15.0	22.3	16.3	☀ (向上)
評価	(状況) 合併処理浄化槽の普及率は、基準値（10.9％）と比較し、11.4ポイント向上しました。					対 前年度
	(要因) 転換に対する補助事業により、合併処理浄化槽の基数が増加したことが挙げられます。また、公共下水道の整備が進んでいることも挙げられます。今後も転換に対する補助事業を継続して合併処理浄化槽の普及率向上を図ります。					☀ (向上)
						目 標 達成度 ☀ (達成)

基本事業03 合併処理浄化槽の推進

指標	転換による合併処理浄化槽設置数（基）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【環境課】	1,055	1,202	1,237	1,175	☀ (向上)
評価	(状況) 補助対象基数は、令和2年度においては35基と、基準値（1,055基）と比較しても182基増加し、前期目標値1,175基を上回っている。					対 前年度
	(要因) 広報やホームページ等で市民へ周知したことが挙げられます。今後も同じ基数を維持して、転換の促進を図ります。					☀ (向上)
						目 標 達成度 ☀ (達成)

基本事業04 適正な維持管理及び経営の安定化の推進

指標	維持管理における公共下水道及び農業集落排水施設の不具合件数（件）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【下水道課】	34	33	27	24	☀ (向上)
評価	(状況) 公共下水道及び農業集落排水施設の不具合件数は、基準値（34件）と比較して、7件減少しました。					対 前年度
	(要因) 設備の経年劣化に伴う修繕を実施するなど、適切な施設の維持管理を行った結果、不具合件数が減少したものと考えられます。今後も施設の老朽化の進行による設備の不具合や突発的な修繕の発生は増加すると予測されるため、計画的な維持管理を継続的に実施し、持続的な機能確保とライフサイクルコストの低減を図ります。					☀ (向上)
						目 標 達成度 ■ (中)

基本事業04 適正な維持管理及び経営の安定化の推進

指標	有収率（公共下水道）（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【経營業務課】	79.7	79.6	80.3	81.2	☀ (向上)
評価	<p>（状況）公共下水道の有収率は、基準値（79.7％）と比較して、0.6ポイント向上しました。</p> <p>（要因）年間降水量等の影響により、管路への侵入水が抑制されたことに加え、使用水量が増加したことが挙げられます。今後も計画的に適切な維持管理を行い、施設機能が維持されることにより、安定的な経営が行われるよう成果向上を図ります。</p>					対 前年度
						☀ (向上)
						■ (中)

基本事業04 適正な維持管理及び経営の安定化の推進

指標	有収率（農業集落排水）（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【経營業務課】	83.2	82.3	86.8	87.0	☀ (向上)
評価	<p>（状況）農業集落排水の有収率は、基準値（83.2％）と比較して、3.6ポイント向上しました。</p> <p>（要因）年間降水量等の影響により、管路への侵入水が抑制されたことに加え、使用水量増加したことが挙げられます。今後も計画的に適切な維持管理を行い、施設機能が維持されることにより、安定的な経営が行われるよう成果向上を図ります。</p>					対 前年度
						☀ (向上)
						■ (高)